



会長
鈴木幹夫
SaToYaMa よくし隊

災害ボランティアセンター 協力推進部

部長 鈴木幹夫
副部長 小笠原陽子
石川道雄・山崎敏明

Face To Fase 部



副会長・部長 小林京子 ナルク千葉 (ほおじろの会)
副部長 高田明美 ハッピーエコー



70歳からの「手習い」です。新しい挑戦です。



里山を楽しむ信州の田舎生まれです。宜しくお願いします。

伊藤宗夫
傾聴の会こだま

山崎敏明
SaToYaMa よくし隊

編集後記

コロナ禍で制限されていた社会生活が、今年は少し緩和されるようだ。スポーツ観戦やライブも観客を定員数入れて行われている。そんな中でも感染者は減少傾向だ。ボランティア活動を再開したグループも多くなってきた。このまま完全に終息するとは考えにくい。治療薬の開発も進んでいると聞く。当たり前前の生活に早く戻りたいものだ。

2022 年度役員

総務部



部長 積田誠 傾聴の会 ひだまり
副部長 石田静江 市原 SC21の会

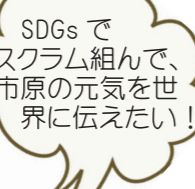
しみん部



副会長・部長 小谷照義 市原送迎 ボランティアの会
副部長 小笠原陽子 市原送迎 ボランティアの会



伊藤峰子
市原 SC21の会



SDGs でスクラム組んで、市原の元気を世界に伝えたい！



井前省吾
SaToYaMa よくし隊

会計部



部長 亀山恵子
いずみ会



石川道雄
公益社団法人
SL 災害ボランティア
ネットワーク・市原ネット

市民生活 30年、第二の故郷市原の人、自然が益々好きになりました。

広報部



副会長・部長 耕納美保 個人登録 ボランティア
副部長 藤野美代 カラオケ NOMOSS

監事



泉水忠 個人登録 ボランティア
池田和子 個人登録 ボランティア

どうぞ皆さまよろしく申し上げます。

2022 年度 ES(イベント・サポート)委員



浅井善範 市原 SC21の会
庄司ひとみ 傾聴の会 ひだまり
吉田洋起 うたごえバンド “ようきいず”
坂井誠 市原相撲甚句
久保田久男 民話・童話の会

発行
市原市ボランティア連絡協議会
〒290-0075 市原市南国分寺台 4-1-4
事務局
社会福祉法人 市原市社会福祉協議会
市原市ボランティアセンター
☎0436-20-3100/FAX0436-22-3031
メールアドレス
V_ichihara201904@yahoo.co.jp

市原市ボランティア連絡協議会 加入グループ45 個人会員19 総数641名 (2022年6月現在)

「変化するボランティア活動」

市原市ボランティア連絡協議会 会長 鈴木幹夫

▼十分な感染対策をして開催したワークショップ



コロナ禍3年目の2022年度が始まりましたが会員の皆様は過去2年間をどのように総括し、新年度に向けてどのように進もうとしていますか？

●過去の2年間について

パンデミックの中、V 連協の活動全てをストップするのではなく、役員会を対面とオンライン会議で。会員間のつながりをオンライン交流会として活動してきました。

その土台となったのが Wi-Fi 機器導入と無料貸出、および学習機会を作り、くり返し学習した成果だと思えます。会員の皆様にはアドレス共有化にご協力いただき、オンライン通信を使い「V 連協だより」を送信させていただきました。視覚障害のある会員の方から「テキスト版 V 連協だより」により音声に変換して読む(聞く)ことができ良かった、と感想をいただいています。

▼役員会：プロジェクターを使用し、紙資源の削減に取り組んでいます



コロナ禍は社会や世界を変化させる好機ともいえます。社会的弱者を救う施策こそ全人類を救う対策ではないでしょうか。1例として、生理用品の公的支給など(将来的には全国に広がるでしょう)です。

●2022年度を次のように推進します

- ① コロナ禍の感染対策は、ワクチンと治療薬を国の積極的介入で早期に開発されることを待ちながらウイズコロナを意識して活動を展開します。先の総会も会場出席とリモート出席で開催することが出来ました。
- ② 過去2年間の成果であるオンライン会議や交流会を継続発展させることです。今や多くの方が持つ「スマホ」を自由に使えるように学習の機会をつくります。
- ③ 段階的にはありませんがフェース to フェースの事業活動を展開していきます。
- ④ V 連協には多方面にわたる潜在的な「力」がありますその力を活用させていただく事業を企画します。
- ⑤ 「困りごと」「相談」を含めて、V 連協のメールアドレスに皆さんの声をお寄せください。社協や行政とリンクし解決に協力できます。

FF部 昨年度の活動報告 副会長・FF 部部长 小林京子

<フリートーク ワークショップ>

顔の見える仲間づくりとして発足した FF 部です。他団体との横のつながりも豊かになるようにと開催しました。日頃思っていることをざっくばらんに話すことで、情報を得たり、視野を広げたり、共通課題を見つけ、その解決に向けての活動を目指しました。

	開催日	参加者(人)		開催日	参加者(人)
1	4月7日(水)	11	7	7月7日(水)	10
2	4月21日(水)	9	8	7月21日(水)	7
3	5月12日(水)	8	9	9月1日(水)	10
4	5月26日(水)	10	10	9月9日(木)	7
5	6月2日(水)	7	参加者は役員を含みます		

2021年1月からの予定でしたが緊急事態宣言で、4月に第1回目を迎えることができ、やっとお会いできるとワクワクしていたのを覚えています。内容は、今後加入団体・個人会員が“つながる”にはどうしたら良いかなど話し合いました。自己紹介は聞くだけでなく「質問タイム」を設けたので、話がより深く面白くなり、相互理解も生まれたのではないのでしょうか。

活動の相撲甚句、歌、旅の映像、ふまねっと

<パソコン・ZOOM 教室>

	開催日	参加者(人)		開催日	参加者(人)
1	4月8日(木)	11	9	10月6日(水)	11(リモート交流会練習)
2	5月13日(木)	7	10	10月14日(木)	13(リモート交流会)
3	5月27日(木)	9	11	10月20日(水)	11(リモート交流会)
4	6月10日(木)	11	12	11月25日(木)	7+リモート
5	7月8日(木)	10	13	12月9日(木)	6+リモート
6	8月20日(金)	6+リモート(リモート交流会練習)	14	1月13日(木)	8+リモート
7	8月21日(土)	6+リモート(リモート交流会練習)	15	2月10日(木)	17
8	9月15日(水)	5+リモート(リモート交流会練習)	16	3月10日(木)	8

参加者は役員を含みます

体験や「キャロット Yosie.」さんにオリパラ開会式のパフォーマンス映像を見せていただくなど、開催しなければ出会えなかった方にも会え、“つながる”大切さを実感しました。これからも場を続けていくことが大切であるとのことご意見もあり、昨年参加できなかった方には、7月に声をかけます。年齢を重ねても元気に活動する皆さまの姿に感動し、背中を押されました。そして率直な話し合いこそ、心に刻まれるものだと感じています。

<リモート交流会>

この2年、農業センターでの会員交流会は中止になっていましたが、V 連協で Wi-Fi を購入したので、リモート交流会を開催すべく、パソコン・ZOOM 教室で、五井公民館にいる参加者と自宅参加者をリモートでつなげる練習をしました。役員は一昨年から練習し、覚えては忘れての繰り返しですが、新しいことを身につけるのは楽しいものです。

▼パソコン・ZOOM 教室



<今後の予定(五井公民館10時~11時半)>

どなたでも参加できます。

参加者は小林まで **090-8018-3320**

- パソコン・ZOOM 教室
7月14日(木)、9月15日(木)、10月13日(木)、1月12日(木)、3月9日(木)
- ワークショップ
6月17日(金) シニアの食事と栄養 (講師:荒井栄子氏)
7月27日(水) フリートーク ワークショップ 連絡します。
9月30日(金) ふまねっと(ネットを踏まない歩行運動体験会)とにか楽しくです。笑いが生まれます。
10月26日(水) 調理室 シニア健康料理 (講師:木村みどり氏 いちはら食育の会) 献立考え中。現在は持ち帰りの予定。
11月18日(金)レコード音楽会(講師:石川英明氏) 曲にまつわるお話が聞けて、なるほど!と音楽に関心が持てます。(場所:アネッサ)
12月18日(日) 視聴覚室 交流クリスマス会。サンタクロースも来ます。お楽しみに!

スマホでライン・電話だけじゃ、もったいない! いろんな使い道があります。家計簿・手帳・行きたいお店など、丁寧に教えます。お気軽に参加してください。外出の自粛が健康に及ぼす影響もあるそうです。1度きりの人生です。皆さんはどう過ごしたいと思われませんか。私は色々な所に行って、笑って楽しく過ごしたいです。

コロナ禍ではありましたが、人数を制限し密を避け参加者の体温・体調など当日確認に加え、前日に電話し体調把握しながら開催し、できるだけ安心できる環境で、少しずつ前進しようと努力してきました。

開催を続けて来られたのは、皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。今年も引き続きよろしくお願いたします。

東京パラリンピック開会式に出演された 義手・義足のダンサー

V 連協個人会員 **キャロット yoshie. さん** 「小さなことでもお役に立てるよう！」



東京パラリンピックの開会式のセレモニーキャストとして出演した義手・義足のダンサーキャロット yoshie.(本名:松田よしえ)さん。交通事故による障害を乗り越えご自身の象徴である人参のソケットをつけて車いすダンス・ジャズダンスなど、様々なジャンルを数々のイベントで披露し、たくさんの人達に元気と笑顔を届けています。

また、小・中学校の「共存社会と多様性への理解を深める」授業では、ダンスとともに義手義足のふれあいやディスカッションを行うなど、常に感謝の気持ちと、前向きな勇気と希望を与えてくれます。

これからも小さなことでもお役に立てるよう頑張りますと日々の活動の様子を YouTube を通じて配信していますので、ご覧いただけましたら幸いです。



<https://youtube.com/channel/UCOtrcvbTtEwOxM4eFOSY1Xg>